

議 事 録

会議の名称	第2回上牧町学校統合準備委員会会議
開催日時	令和5年2月14日 午前10時00分から
開催場所	上牧町役場 本庁3階 委員会室
出席者 (委員等)	板橋委員長、奥田(俊)副委員長、岸本委員、西浦委員、 西尾委員、酒永委員、大河内委員、奥田(愛)委員、橋本委員、 横内委員、辻本委員、安中委員、向井委員、中井委員、 武田委員、手嶋委員、上西委員、高田委員
出席者 (事務局等)	(オブザーバー) 教育長 (事務局) 教育部長、教育総務課長、教育総務課長補佐、教育総務課 指 導主事、教育総務課 主事
傍聴の有無	有(2名)
議事録の 作成方法	要点筆記(簡易対話形式)
会議の議事	1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 各検討会の進捗報告について 4. 統合コンセプト(学校教育目標等)について 5. その他(連絡事項等) 6. 閉会
会議資料	・委員会資料4:「各検討部会の進捗状況等について」 ・委員会資料5:「統合コンセプトについて」
決定事項	・統合コンセプトについては、原案のとおり可決する
特記事項	なし
次回日程	未定

内容（簡易対話形式）

1. 開会

事務局

定刻により開会する。

まず、本日の会議は委員 21 名中 18 名の出席であることから、上牧町学校統合準備委員会規則第 5 条第 2 項の規定により成立していることを報告する。また、本会議は「上牧町審議会等の設置及び運営に関する規則」第 10 条の規定に基づいて公開としているほか、会議録作成のため IC レコーダーで録音していることについてご了承いただきたい。

それでは、配付資料について確認する。

（事務局が配付資料を確認）

2. 教育長あいさつ

事務局

それでは開会にあたり、教育長からあいさつをお願いします。

（教育長からあいさつ）

3. 各検討部会の進捗報告について

事務局

それでは案件事項を進めたいと思うが、ここからの議事進行については板橋委員長をお願いします。

板橋委員長

それでは案件事項の議事を進める。

本日の議題としては各検討部会からの進捗報告に関する案件と、総務部会からの審議案件があるが、まずは「委員会資料 NO.4: 各検討部会の進捗状況等について」に沿って、総務部会長の西尾

委員から報告をお願いしたい。

西尾委員 それでは総務部会から報告する。総務部会では、昨年11月から計4回の会議を開催し、校名・校歌・校章などの選定方法について協議を進めてきた。そのなかで、今後、町民の皆さんや子どもたちにデザイン案等を募集する際には、発案の基礎となる統合コンセプトを提示する必要があるということになり、「現在の両校の学校教育目標」「上牧町学び推進プラン」「第2期奈良県教育振興大綱」などを要約して「仮の学校教育目標」を設定し、そこから総務部会案としてのスローガンを考案し、その一部を「統合コンセプトとして設定した。詳細については審議案件として改めて説明する。報告は以上である。

板橋委員長 各部会からの報告に関する質疑等は後ほどまとめて行う。それでは続いて、通学部会長の酒永委員から報告をお願いします。

酒永委員 それでは通学部会から報告する。通学部会では、昨年11月に第1回会議を開催し、現在の各地域から上牧中学校へ通学する場合の通学時間・通学距離・負担の大きさについて情報共有した。中学校においては、小学校のように「通学路」という概念こそないものの、「本流」と言えるような一定の経路はあることを踏まえ、今後は、現地視察等のフィールドワークも行いながら対策等を検討し、最終的には「推奨通学経路」を設定できるよう進めていきたいと考えている。報告は以上である。

板橋委員長 続いて、学校教育部会長の岸本委員から報告をお願いします。

岸本委員 それでは学校教育部会から報告する。学校教育部会では、昨年11月に第1回会議を開催し、両中学校の部活動の現状・他団体

の地域交流事例について情報共有した。部活動に関しては、統合後に見込まれる教員数等に基づいて整備数を検討する必要があるほか、「どんな部活動を整備してほしいか」という趣旨のアンケート調査を実施するに当たっては、当事者に過度な期待を持たせないような配慮が必要であることから、これらの部分について、事務局に精査をお願いしているところである。また、地域交流に関しては、「学校・地域パートナーシップ事業」等の取組が既にあることも踏まえ、新たな事業を検討するのではなく、「既存の延長」「既存の拡充」を基本として検討を進めていくこととなった。今後は、アンケート調査等の情報収集と並行して、地域交流のあり方等に関する協議も進めていきたいと考えている。報告は以上である。

板橋委員長 続いて、PTA 部会長の大河内委員から報告をお願いします。

大河内委員 それでは PTA 部会から報告する。PTA 部会では、昨年 10 月に第 1 回会議を開催し、両校の会則（規約）の統合に関する協議を行った。現時点で両校大きく相違していない部分の文章統一に関しては概ね方向性が定まったが、「統合後の委員会体制」「統合後の会費」等については即決できる案件ではないことから、各校持ち帰って協議の上、再度協議することとなった。2 月 27 日に第 2 回会議を開催予定なので、次回以降の本会議にて改めて報告したいと思う。報告は以上である。

板橋委員長 ただいま各部会長から報告があった件について、何か質問等はあるか。

(質問等なし)

板橋委員長　それでは質疑なしとして、本案件は以上とする。

4. 統合コンセプト（学校教育目標等）について

板橋委員長　それでは案件事項の議事を進める。

続いて、統合コンセプトに関する審議案件であるが、先ほど西尾委員からも少し説明があったとおり、今後の各種選定に必要ということである。それでは、西尾委員から説明をお願いします。

西尾委員　それでは説明する。「委員会資料 NO.5：「統合コンセプトについて」のP.1の右側、「統合コンセプトの使用イメージ」をご覧ください。先ほども説明したとおり、今後、統合後の中学校の校名・校歌・校章等を選定する過程では、町民の皆さんや子どもたちから案を募集したいと考えている。しかしながら、ただ漠然と募集してしまうと、各々が思いついたままの案だけが集まってしまうことが懸念されるので、一定の方向性としてコンセプトを提示し、それに沿った案を応募していただきたいと考えている。具体的な使用例としては、資料中の図表にもあるとおり、デザイン案等の募集時のほか、部活動、地域交流、PTA活動に関する協議のなかでも「コンセプトと一致しているか」を確認していただく際に活用いただけるものと考えており、委員会全体で、また町全体で同じ方向に向かって統合を進めていくための指針になればと考えている。

続いて、P.2をご覧ください。こちらが、総務部会案としての統合コンセプトである。下半分には仮として設定した学校教育目標と目指す生徒像があるが、これらはあくまでもたたき台として今後も協議を継続していく部分であり、最終的には統合後の学校長が設定することになるので、あくまでも参考としてご覧ください、本日の会議では統合コンセプトについて審議いただけれ

ばと考えている。

スローガンは「自分らしさを未来へ～学ぶ、つながる、創造する～」とし、統合コンセプトはスローガンのサブタイトルである「学ぶ、つながる、創造する」とした。スローガンについては、「子どもたち一人ひとりの個性を守りたい」「上牧町の人権教育を未来につないでいきたい」という思いで設定した。また、サブタイトル兼コンセプトである「学ぶ、つながる、創造する」というフレーズは、「学力向上に取り組むこと」「現在の中学校2校が集まり団結すること」「積極的にチャレンジすること」等の観点から設定した。特に「つながる」という部分に関しては、「コロナ禍において大学等ではリモート授業もスタンダードになり、校舎に集まる意義が薄れつつある現代だからこそ、実際に顔を合わせ、切磋琢磨したり、協力したりする価値を子どもたちに感じてほしい」という思いで盛り込んだ。簡単ではあるが、説明は以上である。

板橋委員長　ただいまの説明について、何か意見等はあるか。統合コンセプトは各部会での方向性にも関わることなので、積極的にご意見をいただければと思う。

(意見等なし)

板橋委員長　意見がないようなので、私から質問したいと思う。本日の西尾委員からの説明によると、統合コンセプトを設定するに当たっては「現在の両校の学校教育目標」「上牧町学び推進プラン」「第2期奈良県教育振興大綱」を要約したということであり、大変な作業だったと思う。実際に、総務部会ではどのような意見があったのか。

西尾委員 「総務部会は選定関係で検討項目が多岐にわたることから統合コンセプトが必要だ」という旨の意見が発端であった。これを踏まえ、まずは事務局に「現在の両校の学校教育目標」等を要約した案を作成していただいた。当初は、「個の尊重」に重きを置いた内容だったが、協議を重ねるなかで、先ほど申し上げた「つながる」というニュアンスを盛り込む方向性になり、細かな文言修正も踏まえて総務部会案へとブラッシュアップしていった。

板橋委員長 承知した。ほかに意見等はあるか。

安中委員 素晴らしいコンセプトを考えていただいたと思う。コンパクトな上牧町においては、将来、外に出て初めて気づく良さというものもあると思うが、防災等の観点から、子どもたちが地域のことを知り、自分の身を自分で守る意識を高められるようなニュアンスを取り入れることができれば、なお良いと感じている。具体的な学校教育目標等については今後も協議を継続していくということなので、そのなかで「地域を知る」というニュアンスを取り入れていただければ嬉しい。

板橋委員長 ただいまの意見について、西尾委員はいかがか。

西尾委員 中学生においては、自分の身を自分で守ることがより重要になってくると思うので、非常に貴重なご意見をいただいたと感じている。

板橋委員長 ほかに意見等はあるか。

武田委員 資料 NO.5 の P.1 では意見募集等における使用例が示されているが、統合コンセプトは統合した時点で消滅するのか。

板橋委員長 ただいまの質問について、事務局はいかがか。

事務局 学校教育目標等は、たたき台として協議を継続し、最上位に設定しているスローガンと併せて統合後の学校長へ引き継いでいく。統合コンセプトについては、統合した時点で統合コンセプトとしては消滅するが、スローガンのサブタイトルと同じフレーズを使用しているので、実際にはスローガンと共に統合後の学校長へ引き継がれていくことになると考えている。

武田委員 承知した。そうになると、統合コンセプトは広範囲に影響を及ぼすように感じるのだが、総務部会や本委員会で決定してしまって差し支えないのか。

事務局 総務部会案として本日提示している統合コンセプトについては、本委員会で承認を得た後、教育委員会にも諮っていくことになるので、審議プロセスとして問題はないと認識している。

武田委員 承知した。

板橋委員長 学校教育目標等の位置付けについて、西尾委員はどのようにお考えか。

西尾委員 どのような学校を目指すのかという趣旨のものと理解している。総務部会案としては、統合コンセプト等との整合性を図るために仮で設定している。

板橋委員長 承知した。ほかに意見等はあるか。

高田委員	統合コンセプトには納得しているが、目指す生徒像はもっと「主体的」というニュアンスを強調してもいいように思う。
板橋委員長	ただいまの意見について、事務局はいかがか。
事務局	総務部会案としての目指す生徒像は仮のものであるが、今後の協議のなかで参考にしたいと思う。
板橋委員長	ほかに意見等はあるか。
事務局	総務部会案の「つながる」というフレーズには、学校内のことだけでなく、地域とのつながりのことも含まれていると認識している。統合に伴って地域コミュニティに変化が生じることは必至であるが、現在の「学校・地域パートナーシップ事業」等も含めて様々な観点から協議を進めていかなければならない。また、このたびの統合、また意見募集等を機に「上牧町まちづくり基本条例」にある「未成年の参画」を加速させていきたいと考えている。
奥田副委員長	総務部会案では、統合後の学校長が学校教育目標等を設定しやすいよう多分に配慮されているという印象を受けた。また、協議を進めていただくなかでは、日頃から学校との関わりが少ない地域の方々に伝えることの難しさを感じられたのではないかと推察するが、新たな中学校をスタートする今だからこそ、学校の実情などを地域と共有するチャンスと捉え、積極的な情報発信をしていくべきではないかと考えている。
安中委員	子どもたちの意見を積極的に取り入れていくことは、とても良いことである。私も委員として多方面から様々な意見をいただくが、事務局だけでなく委員の皆さんにも、積極的な情報発信を

していただく必要があると感じている。

板橋委員長 同様に、地域との情報共有、また子どもたちをはじめとする町民参画によって統合の機運を高めていくことが重要だと感じている。ほかに意見等はあるか。

(意見等なし)

板橋委員長 それでは改めて、本案件について諮りたいと思う。総務部会から提出された統合コンセプトについて、原案のとおり可決することに異議等はないか。

(異議等なし)

板橋委員長 それでは異議なしと認め、本案件については可決するものとする。

5. その他 (連絡事項等)

板橋委員長 それでは、委員又は事務局から何か連絡事項等はあるか。

事務局 今後のスケジュールについて簡単に説明しておきたい。本委員会は本日が第2回となっているが、明日からの1ヶ月程度で各部会での協議が大きく進展することは考えにくく、次回は4月以降の開催になると考えている。詳細については改めてご連絡させていただく。

岸本委員 委員は令和6年3月31日までの期間で委嘱されているが、充て職が変わる等の事由により今年度いっぱい交代する委員も

いる。引継ぎ等も必要だと思うので、このことについては事務局
主導で改めてご案内いただきたい。

事務局 承知した。

板橋委員長 ほかに連絡事項等はあるか。

(連絡事項等なし)

板橋委員長 それでは本日の案件は以上であるので、事務局に進行を移し
たいと思う。

6. 閉会

事務局 以上をもって第 2 回上牧町学校統合準備委員会会議を閉会す
る。

以上